

| 教材 | MUKEN級 | テーマ | 詳細 |
|------------------|--------|-----------------------|--|
| おとりびあの 初級 (下) I | 21級 | リトミック&プレピアノ 音を体験する | <ul style="list-style-type: none"> ・身体を動かしながら感覚的に音を捉える感性を育てる導入 ・講師の話や指示を聞く事ができる ・音の高低差を聴き分ける事ができる ・イメージに合わせて楽器を演奏することができる |
| | 20級 | 音に触れる体験 | <ul style="list-style-type: none"> ・プレピアノで受検可能 ・楽器（エッグシェイカー等）を講師と同じように奏することができる ・音楽に合わせて気持ちを表現できる ・3拍子4拍子などリズムを感じて表現できる |
| おとりびあの 初級 (下) II | 19級 | 音とリズムの発見 | <ul style="list-style-type: none"> ・速度に合わせたリズム打ちができる ・鍵盤の高音部や低音部を使ってイメージを表現できる ・リズムに合わせた演奏ができる ・クラスター奏法または片手もしくは1本指で弾ける |
| | 18級 | 音の強弱を感じる | <ul style="list-style-type: none"> ・リズムを表現できる ・言葉に合わせて2拍子、3拍子、4拍子のリズム打ちができる ・強弱の表現ができる ・イメージを膨らませて表現できる |
| おとりびあの 初級 (中) | 17級 | 両手での音の探求 | <ul style="list-style-type: none"> ・指番号を理解する ・両手1の指で演奏ができる ・ト音記号へ音記号が分かる ・指番号を理解できる ・指番号を守り、楽譜通りに音楽的に演奏できる ・両手交互奏（ト音記号ド、ヘ音記号ドのみ1曲） |
| | 16級 | 両手の協調 | <ul style="list-style-type: none"> ・曲からイメージを連想する ・右手2の指が使える ・両手交互奏（ト音記号ド～レ、ヘ音記号ド） |
| おとりびあの 初級 (上) | 15級 | 両手での音の広がり | <ul style="list-style-type: none"> ・曲からイメージを具体的に連想する ・両手2の指が使える ・両手 交互奏（ト音記号ド～レ、ヘ音記号ド～シ） |
| | 14級 | 音域の拡大 | <ul style="list-style-type: none"> ・複雑なト音記号の形を理解する ・両手3の指が使える ・両手 交互奏（ト音記号ド～ミ、ヘ音記号ド～ラ） |
| おとりびあの 基礎 | 13級 | 音域とリズムの調和 | <ul style="list-style-type: none"> ・色とりどりのイメージを連想して表現する ・右手5の指が使える ・両手 交互奏（ト音記号ド～ソ、ヘ音記号ド～ラ） |
| | 12級 | 両手での一体感 | <ul style="list-style-type: none"> ・リズムを表現できる ・目を見た情報を身体で即座に表す ・両手5の指が使える ・両手奏（ト音記号ド～ソ、ヘ音記号ド～ソまで） |
| おとりびあの 準中級 | 11級 | 簡単なハーモニーの体験 | <ul style="list-style-type: none"> ・より細かいリズムを表現できる ・低いドを理解できる ・左手2音の和音が弾ける ・両手奏（ト音記号ド～ソ、ヘ音記号ド～低いドまで） ・左手2音の和音 |
| | 10級 | 広がる音の世界 | <ul style="list-style-type: none"> ・観客を意識した演奏 ・高いドを理解できる ・パフォーマンス力 ・両手奏（ト音記号ド～高いド、ヘ音記号2音の和音） |
| おとりびあの 中級 (下) | 9級 | リズムの精度 | <ul style="list-style-type: none"> ・8分音符、8分休符、付点4分音符のリズムを理解して演奏できる ・観客に楽しんでもらう演奏やパフォーマンス ・自分の想いやアイデアを音楽で表現できる |
| | 8級 | 感情の表現 | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽的な演奏ができる ・mf、mp、クレッシェンド、デクレッシェンドなどの細かい強弱を表現できる ・ダイナミクスを意識した演奏ができる |
| おとりびあの 中級 (中) | 7級 | 多彩な調への挑戦 | <ul style="list-style-type: none"> ・情緒などを含んだ心に残る演奏ができる ・ハ長調以外の調を演奏できる ・#やbなどの黒鍵を演奏できる ・音楽表現の幅を広げた演奏ができる |
| | 6級 | 高度なリズムと表現 | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽的な演奏ができ、オリジナリティある音楽表現ができる ・架線が読める ・高度なリズム感と正しい拍子感を持って演奏できる ・速度表示を理解して演奏ができる |
| おとりびあの 中級 (上) | 5級 | 引き込む演奏力 | <ul style="list-style-type: none"> ・弾きなおし可能 ・会場と観客を意識した姿勢 ・既存曲のアレンジで観客に楽しんでもらう演出 ・装飾音等を含んだ高度な演奏技術を演奏で活かすことができる ・観客を意識したプレゼンテーション力 ・ダイナミクスを意識した引き込まれる演奏力 |
| | 4級 | 安定した演奏と適応力 | <ul style="list-style-type: none"> ・演奏ミスをしてでも適切な対応をして続けることができる ・観客に楽しんでもらう演出ができる ・転調を感じて演奏ができる ・安定したテンポで演奏できる ・自分の奏でた音を意識して演奏できる ・演奏ミスをしてでも適切な対応をして続けることができる |